

神奈川県青少年科学体験活動 推進協議会 NEWS 第234号

令和8年9月9日発行
事務局：県立青少年センター
科学部 科学支援課
電話：046-222-6370

「青少年のための科学の祭典 2026 神奈川大会」 特集号

「青少年のための科学の祭典」は、理科、数学や科学技術といった分野の実験や工作を一同に集めて来場者を楽しんでもらう参加者体験型のイベントで、全国大会が毎年夏休みに行われています。また、「神奈川大会」は例年、青少年センターで開催しております。

今年度も8月9日（日曜日）に青少年センター（桜木町）を会場に「青少年のための科学の祭典2026神奈川大会」を開催することができました。

当日は天候に恵まれ、1,104名（子ども563名、大人541名）の方にお越しいただきました。また、協議会員を始めとする134名の出展団体関係者に加え、インターンシップ（高校生・大学生）4名及び高校生科学ボランティア30名の協力により、過去最大級となる21のブースを出すことができ、来場者が笑顔で科学工作や科学体験に参加している姿を見ることができました。

アンケートの結果からも、多くの来場者が満足してくれた様子が伺え、とても充実したイベントにすることができました。ご参加いただいた皆様、そして出展団体の皆様に感謝申し上げます。



開催の様子



晴天で暑さを感じる中、10時の開場前に200名以上の方が玄関先で列を作り、紅葉坂の歩道の手前まで達しました。高校生、大学生のインターンシップ実習生が整列・誘導に奮闘していました。



今年は、紅葉坂ホールで、東京大学サイエンスコミュニケーションサークルCAST、平塚市立金旭中学校科学部の皆様による実験ショーを行いました。多くの方楽しんでご観覧いただけたようでした。

< 1 階 >



① 体感しよう！ 空気のサイエンスショー

東京大学サイエンスコミュニケーションサークル CAST

空気をテーマにした実験ショーを行いました。観客を巻き込んだ実験もあり、満足度の高い内容でした。



② 帰ってきた名探偵きんきょくん ～怪盗Qの最終問題 (ラストオーダー)～

平塚市立金旭中学校科学部

ストーリー仕立ての実験ショーで、参加者との年齢が近いこともあり、親近感の湧く内容でした。



③ 切ってさわって体感しよう！ 一刀切りにチャレンジ！

東京大学サイエンスコミュニケーションサークル CAST

紙を一太刀して、様々な模様を作ること、展開図を予想する等の数学的な体験をすることができました。



④ 一火薬を使わない 新・線香花火を作ろう

線香花火同好会

火薬を使わない線香花火づくりを体験することができました。完成した線香花火に、参加者も満足そうでした。



⑤ マスクを作ってみよう！

超音波工業会(精電舎電子工業株式会社)

超音波によるマスクの溶着を体験することができました。接着剤を使わずにものをくっつける技術を体験的に学べました。



⑥ ピカピカLED工作

紅葉ヶ丘無線クラブ

LEDを用いた工作を体験することで、回路を学ぶことができました。また、モールス信号による無線体験も行いました。



⑦ 向心かって何？ ペーパーブーメランのひみつ

川崎 哲治

ブーメランの原理を工作を通じて学ぶことができました。模型や演示によって、理解が深まるよう工夫されていました。



⑧ レインボーボックスで虹(にじ)を見よう

サイエンスラボ30

分光装置を工作し、光について学ぶことができました。手軽に持ち運べる装置で、場所を選ばず体験できました。

< 2 階 >



⑨ 不思議な触り心地？ ふわふわのスライムをつくろう！

WDB 株式会社エウレカ社

材料を工夫することで、ふわふわもちもちの特別なスライムを作ることができました。



⑩ 樹脂標本をつくろう！

神奈川県立多摩高等学校生物部

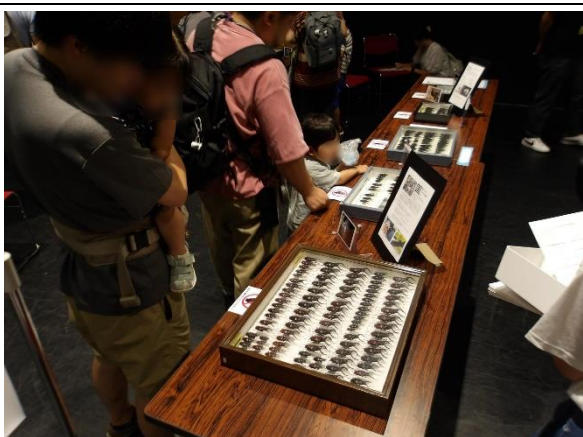
レジンで植物を中に閉じ込めた標本を作りました。紫外線によるレジンの硬化と標本作りの意義を学びました。



⑪ 空飛ぶコップで遊ぼう！

神奈川県立相模原高等学校科学研究部

マグヌス効果を利用して、紙コップを飛ばす工作と体験ができました。的当ても体験でき、楽しく物理を学びました。



⑫ 魅！日本のクワガタムシ

渡辺 信自

出展者が採集した日本各地のクワガタの標本で、種ごとの形状や生息地等を楽しく学びました。



⑬ おもしろ科学ひろば

認定 NPO 法人おもしろ科学たんけん工房

キラキラしながら回転する玩具を作成することができました。回転したリングは、きらきら輝いてとてもきれいでした。



⑭ くるくるウサギを作って磁石の勉強をしよう

公益社団法人日本技術士会神奈川県支部

磁石によって回転するウサギの人形を作成しました。磁石の性質を遊びを通して学べました。



⑮ ビー玉CD盤コマを作って、回して遊ぼう

公益社団法人日本技術士会神奈川県支部

身近な素材を用いたコマを工作することができました。ペンハムのコマなど、錯視も体験できました。



⑯ 木登り虫たち

公益社団法人日本技術士会神奈川県支部

木登り虫を工作しました。ひもの引き方で木登り虫が上下するなど、摩擦によるふしぎな動きを体験できました。

< 3 階 >



⑰ キャット・ケム実験室 ー触媒のふしぎー

一般社団法人触媒学会

青色光を当てると緑色に光るフルオレセインという物質の合成と触媒であるゼオライト分子の模型作成を体験できました。



⑱ バランス人形をつくろう！

高橋 佳弘

好きな絵や模様を入れて自分だけのバランス人形を工作することができました。力のつり合いについて学べました。



⑱ ふわっと磁石を作っておもしろ実験をしよう！

おもしろ実験・科学工作指導者セミナー修了生有志
磁石が空中に浮く不思議さと面白さを体験できる実験をしました。磁石の性質について学びました。



⑳ 目で見えない放射線、霧箱で見よう！

日本原子力学会関東・甲越支部
シャーレによる簡易霧箱で、放射線の飛跡を手元で観察しました。飛跡と飛行機雲の関係についてなど幅広く学びました。



㉑ 光と色のファンタジー「光の箱をつくらう」

自然科学に親しむ会

ステンドグラスのようなきれいな工作をすることができました。光の性質について学びました。



㉒ 4+4=8 なのか ～数字が変わる！？～

吉坂 保徳

擦ると消えるフリクションペンに使われるロイコ体の構造変化による変色を体験し、温度による化学変化を学びました。

来場者アンケート結果

ご来場いただいた方にアンケートを実施したところ、411人の方にご協力いただきました。満足度は右表のとおりで、未回答を除くと平均は4.83、満足度5の割合は84%、5と4を合わせると99%という結果でした。

「子どもだけでなく、大人でもとても楽しめました。どのブースの方も、皆さん親切に教えていただき、楽しく参加することが出来ました」「お昼ぐらいで帰ろうと思っていましたが、昼食も食べずに終了時間まで遊んでいました」等の感想も寄せられ、出展してくださった皆様のおかげでとても満足度の高い科学の祭典とすることができました。ありがとうございました。

今日のイベントはどうでしたか？	割合
5. とてもよかった	342 人
4. よかった	61 人
3. ふつう	2 人
2. よくなかった	1 人
1. ぜんぜんよくなかった	0 人
(未回答)	5 人

事務局から



この夏も「子ども科学探検隊」「中高生サイエンスキャリアプログラム」等の実施を通じて子どもたちの科学体験の場を作ることができました。これも会員の皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。今後とも引き続きよろしくお願いします。

県立厚木高校2年必修の課題研究に対する研究活動支援について、ご理解ご協力いただき感謝申し上げます。現時点で10件の研究テーマに対して、ご協力の申し出をいただいております。厚木高校から新たに依頼された研究テーマについては9月中旬頃に連絡させていただきますのでよろしくお願いします。（事務局：千葉、小川、山田、山西、池田）